

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 1

## 平成26年1月の「安らぎ通信」

大阪駅前ビル 改修議論浮上 法改正で耐震診断対象に？

複雑な所有権、競技難航も



JR大阪駅南側で1970～80年代に建てられた4つのビル群「大阪駅前ビル」に改修や建て替えの可能性が出てきました。

11月の法改正で大規模地震に備えた耐震診断の対象になる見通しが強まったためです。

仮に、改修や建て替えとなれば駅北側に集中する人の流れを変える可能性も秘めます。しかし、同ビルは権利関係が複雑なため協議は難航も予想され、主体的に動く者が見当たらない様相です。

(2013年12月7日日本経済新聞記事から抜粋)

「長周期地震動」高層ビル耐える — 防災科研などが実験



防災科学研究所と鹿島などは、巨大地震で現れる「長周期地震動」に高層ビルが耐えられるかどうかを調べるため、壊れるまで建物を揺らす実験を公開しました。

南海トラフ地震で想定される揺れの3.8倍になったときに倒れました。

南海トラフ級の地震の揺れに耐えられるとみえています。

(2013年12月12日日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 2

## 震災時 国の行動計画策定 ー 首都直下想定

犠牲者の7割火災

経済被害95兆円



中央防災会議の作業部会が、首都直下地震の被害想定を8年ぶりに見直し、マグニチュード7級の地震が起きた場合、最悪で死者2万3千人、経済被害が95兆3千億円に上るとの試算を公表しました。

### ※ 減災のための生活者の心構え

- 1週間分の水・食料の備蓄
- 住宅の耐震化、感電ブレーカ設置
- 火災前の避難場所への早めの避難
- 帰宅困難時は、むやみに移動しない
- 地震直後は自動車利用を自粛

(2013年12月20日 日本経済新聞記事から抜粋)

## 震度7にも耐える耐震工法「壁柱」

京大で世界初の実物大実験

### 「一部屋補強」の効果絶大



大阪府木材連合会と京都大学防災研究所が共同開発した耐震補強工法「壁柱」の「実物大木造家屋引き倒し」公開実験が11月29日に実施されました。

実物大での補強前・補強後の比較を目的とした引き倒し実験は世界初のこと。

補強前実験では、建築基準法が改正される前（昭和56年以前）の木造2階建て家屋を再現して引き倒し実験を挙行、27ニュートン（震度6弱）であっけなく倒壊。

補強後実験では、木造2階建て家屋（約20坪）の1階6畳間の内外装を「壁柱」で補強。結果、震度7でも大丈夫なことが立証されました。一部屋補強によって弱い部分が強い部分に流れ、しなやかにエネルギーを吸収しています。

(2013年12月20日 東洋木材新聞から抜粋)

あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781

テーマは 「安らぎ」 地震への備えについて考えます。

安らぎ通信 NO. 3

## 長周期地震動から守れ — 緊急速報は可能か



気象庁は2年後にも、震源から遠い場所の巨大建造物を揺らす長周期地震動の速報を始めます。同庁は2013年3月から「長周期地震動情報」として揺れを4つの階級で公表する試みを始めました。今は情報提供まで10分かかります。

### ※ 長周期地震動の階級

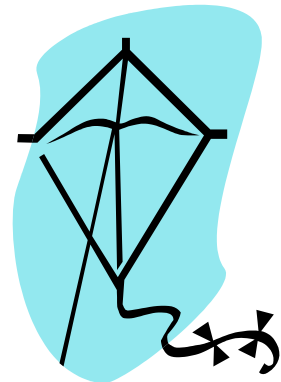
階級1・・・室内のほとんどの人が揺れを感じる

階級2・・・大きな揺れを感じ、物につかまらなると歩けない

階級3・・・立っていることが困難になる

階級4・・・立っていられず、はわないと動けない

(2013年12月24日 日本経済新聞記事から抜粋)



あなたに価値あるホームページを [yamachuwood.com](http://yamachuwood.com)

山忠木材株式会社

大阪市大正区千島3-18-9 TEL 06-6552-0781